



かわら版



- 鼓動 日本野鳥の会石川 代表・編集長 白川 郁栄 1
- 第59回花いっぱいコンクール表彰式及び花いっぱいのつどい 2
- 令和5年度健民運動ふるさとづくり表彰式 7
 - ・ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式
 - ・ 「家庭の日」川柳コンクール表彰式
- 子どもの夢実現サポート事業 11
- 薫風 国民文化祭応援事業 “リズムダンスフェスティバル2023” 12
 - 石川県リズムダンス協会 会長 太田 章子
- 「あいむ」だより 13

鼓 動

日本野鳥の会石川 / 代 表・編集長 白川 郁栄

日本野鳥の会は、「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現をめざし、活動を続けている自然保護団体です。「日本野鳥の会石川」は、「石川野鳥の会」を引き継ぎ、68年の活動歴があります。日本各地で活動している連携団体（支部）と協働しながら、探鳥会（バードウォッチング）の運営、生物多様性の保全活動や政策提言、野鳥保護区等の調査、野鳥や自然に親しむ人々を増やすための普及事業を展開しています。

「日本野鳥の会石川」では、大人から子どもまで市民参加できる探鳥会を石川県各地で開催し、多くの方々に野鳥や自然の大切さや面白さを伝え、人も野鳥も住みやすい希望ある未来を目指しています。学校現場や他団体の依頼に応じて野鳥観察や学習も行っています。野鳥や自然に興味のある方は、参加費無料で毎月普正寺の森（石川県健民海浜公園）で定例探鳥会を行っていますので、ぜひ一度、参加してみてください。親子対象の初心者向けバードウォッチング&自然観察会も春と秋に企画しています。身近に暮らす野鳥たちのことを学んだり、季節によって夏鳥や冬鳥などを楽しめます。野鳥たちの美しい姿や声にきっとあなたも感動することでしょう。詳しくは「日本野鳥の会石川」のHPをご覧ください。

◇ 第59回花いっぱいコンクール表彰式 及び花いっぱいのつどい

花いっぱいコンクールの表彰式は、昨年11月19日（日）に石川県庁行政庁舎19階展望ロビーで開催されました。花いっぱいコンクールは、心豊かな生活環境づくりを推進する運動の一環として、石川県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願って実施されており、今年で59回目になります。応募のあった35件の花壇について、現地審査と総合審査を行った結果、次の14の花壇が表彰されました。

表彰式の後、審査委員長(石川花の会会長)土屋照二さんの審査講評に引きつづき、小松市西軽海町1丁目町内会様、株式会社金沢村田製作所様から体験発表がありました。

部 門	賞	氏 名・団 体 名	所在地
個人の部A	奨励賞 奨励賞	林 紀子 建部 治美	白山市 白山市
幼少年の部B	奨励賞	くらやま保育園	白山市
小学校の部C	優秀賞 優秀賞 奨励賞	白山市立白嶺小中学校 白山市立北陽小学校 白山市立明光小学校	白山市 白山市 白山市
中学校の部D	優秀賞	白山市立北辰中学校	白山市
高等学校の部E	奨励賞	石川県立鶴来高等学校	白山市
一般の部F (50坪以上：165㎡以上)	優秀賞	花の会・つるぎ (フラワーロード鶴来・R157)	白山市
一般の部G (10坪以上50坪未満： 33㎡以上165㎡未満)	最優秀賞 優秀賞 奨励賞	小松市西軽海町1丁目町内会 株式会社 金沢村田製作所 花の会・つるぎ (林地区「クレイン花壇」) 野々市市教育センター	小松市 白山市 白山市 野々市市
一般の部H (10坪未満：33㎡未満)	奨励賞	金平町いきいきクラブ (いきいき花壇)	小松市

【表彰式の様子】





審査委員長講評



小松市西軽海町I丁目町内会様 体験発表



株式会社村田製作所様 体験発表



記念撮影



パネル展示



第59回花いっぱいコンクール審査講評

審査委員長(石川花の会) 土 屋 照 二

花いっぱいコンクールは今年で59回となりました。今年も気象条件にかかわらず多くの応募をいただき「花いっぱい運動」を展開することができました。

毎年天候のことに触れますが、今年は特別に暑い日、雨無し日が続き、あちこちで植物が枯れているのを見かけました。一方、高温という環境で植物の成育は進みました。今回の花いっぱいコンクールにおいても花の盛りを過ぎて鮮やかさを欠いたところが多くありました。さらに、花いっぱいの結果が思わしくないと判断され不参加を決められたところがありました。一方で新規の参加もありました。このような気象条件では世話の仕方や花いっぱいへの熱意がはっきりと表れました。暑いからあきらめるのか、なんとか努力して咲かせるのか、その差が明確に現れた年でもありました。この条件下でも鮮やかに花いっぱいにされたところがある一方で、残念ながら枯れるに任せたような、あるいは放棄したようなところもありました。審査期間中に参加を辞退されたところを何か所か見てきましたが、いつものように花いっぱいに努力されていたことにほっとしたと同時に参加されなかったことを残念に思いました。また、受賞はないものの長年参加されているところもありました。出来が悪いから参加を控えるのではなく、花いっぱいの主旨をくんで多くの参加があることを願っております。賞はともかく継続して参加いただいている方々が「花いっぱい運動」の趣旨に添い、県下に花が咲き誇る環境づくりに努力されていることに敬意を払います。

応募総数は例年より少ない35件でした。9月12～14日の3日間で石川花の会理事のうち8人が3人1組で現地審査を、10月13日に審査員8人の出席で最終審査を行いました。花が元気に育って美しく「迫力」があるか、管理や構成に「工夫」があるか、花壇管理や環境整備に「努力」があるか、各花壇設置場所での「規模」が適切であるかについて評価いたしました。

「個人の部」には5件、「幼少年の部」は5件、「小学校の部」は8件、「中学校の部」は2件、「高等学校の部」は1件、「一般の部」は14件の応募がありました。それぞれの特徴を生かした花園が展開されていました。

おわりに

これからも皆様のお力で継続して県下が花でいっぱいになることを期待いたします。来年は60回の開催となります。人と言えば還暦ということになります。この機に、出来の良し悪しに拘わらず多くの方々の参加をお願いいたします。

第59回花いっぱいコンクール花壇一覧



【一般の部（中規模花壇）】

小松市西軽海町1丁目町内会 「Nishikarumi1」（小松市）



- ☆ 花壇の場所が大改造されて、ますます地域の花いっぱいとして効果を発揮されることでしょう。今年も多くの種類、数が咲き誇りました。
- ☆ 寄せ植えの円形花壇とそれを囲む道路沿いの花。どれも見事に咲いていました。素晴らしい憩いの場ですね。
- ☆ 木の陰で日当たりも良くなかった花壇がとても良い花壇になりました。立体的でまとまった花壇は道行く人の目にとまります。

◇ 令和5年度健民運動ふるさとづくり表彰式

○ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式

昨年11月19日（日）、石川県庁行政庁舎19階展望ロビーにて「ふるさとのツバメ総調査作品コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月15日から受賞作品が展示され、多くの人が作品に見入っていました。

「ふるさとのツバメ総調査」は、毎年5月の愛鳥週間に、県内の小学6年生を中心に参加いただき、ツバメの親鳥と巣の数等を調査しています。この調査をとおして、自然や生き物について理解が深まり、「石川の自然を思う心」が皆さんの中に育まれていくことを期待して実施しているものです。

調査が終わった後に、児童の皆さんから感想文やツバメ新聞、ツバメのお宿シールの原画等を送っていただき、心に響く作品や努力の跡が見られる作品について表彰しました。

[記録観察作品の部]

最優秀賞	加賀市立作見小学校
優秀賞	金沢市立朝霧台小学校
佳作	小松市立栗津小学校
佳作	能美市立宮竹小学校
佳作	金沢市立内川小学校



[感想文の部]

最優秀賞	能登町立松波小学校	6年	橋本	栞那
優秀賞	能美市立寺井小学校	6年	西藤	亜沙美
優秀賞	能登町立松波小学校	6年	表	莉愛
佳作	能登町立松波小学校	6年	北口	凌駕
佳作	小松市立東陵小学校	6年	伊嶋	空郁

[ツバメのお宿シールの部]

最優秀賞	内灘町立鶴ヶ丘小学校	6年	安嶋	凜
優秀賞	中能登町立鹿西小学校	6年	高橋	知隼
優秀賞	小松市立東陵小学校	6年	伊嶋	空郁
佳作	金沢市立浅野川小学校	6年	高屋	朱音
佳作	加賀市立分校小学校	6年	本山	心美
佳作	能登町立松波小学校	6年	藤原	稟花





ふるさとのツバメ総調査作品コンクール 受賞者のみなさん

○「家庭の日」川柳コンクール表彰式

昨年11月19日（日）、石川県庁行政庁舎19階展望ロビーにて、「『家庭の日』川柳コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月15日から受賞作品が展示され、多くの方が作品に見入っていました。

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日運動」に取り組んでいます。

今年も、県内の小学生・中学生と一般の皆さんから、「家庭の日」にちなんだ「家族」をテーマとした川柳を募集しましたところ、小学生の部に、1,156人、中学生の部に、535人、一般の部に、177人の計1,868人の方からご応募いただきました。選考委員会を経て小学生の部、中学生の部、一般の部から各入賞作品が決定いたしました。



令和5年度「家庭の日」川柳コンクール入選作品等一覧					
部門	賞	学校名等	学年	氏名	作品
小学生の部	最優秀賞	七尾市立朝日小学校	4年	毛利 輝志	ゲームより 家族の会話 宝物
	優秀賞	加賀市立錦城東小学校	2年	林 楓来	ばあちゃんの つえにへんしん わたしの手
		かほく市立大海小学校	3年	金田 一束	おにごっこ パパのきちょうな 夏休み
	佳作	加賀市立南郷小学校	4年	高本 真葵	ぼん休み わが家はまるで ほいくえん
		七尾市立中島小学校	4年	笠井 悠暉	ばあちゃんと 育てた野菜 ほおばって
		加賀市立三谷小学校	6年	西野 貴哉	父の日に 渡した物は ホームラン
		金沢市立米丸小学校	3年	多比木 優衣	花火空 家族一列 空見上げ
		加賀市立山中小学校	3年	松木 琉真	おてつだい ふくをたたむと いいにおい
中学生の部	最優秀賞	宝達志水町立宝達中学校	1年	竹田 瑠莉	省エネで 家族集合 リビングに
	優秀賞	石川県立金沢錦丘中学校	1年	中江 百々	輪になって 家族で話す 旅プラン
		小松市立南部中学校	3年	山下 莉音	妹と 水かけあって 風呂掃除
	佳作	野々市市立布水中学校	1年	大湊 悠帆	祖母の家 盆に集まる 似た笑顔
		金沢大学附属中学校	2年	村田 怜香	入院が 家族の心 ひとつにし
		羽咋市立羽咋中学校	1年	藤田 美咲	カードゲーム 母も本気で 競い合い
		羽咋市立羽咋中学校	3年	中村 陸人	ありがとう テストの朝の 「頑張れよ」
		宝達志水町立宝達中学校	2年	松本 千明	「おはよう」は 家族が集う 合言葉
一般の部	最優秀賞	金沢市		木谷 菜々子	昼休み 毎日ひらく 宝箱
	優秀賞	金沢市		藤澤 繁夫	切り分けた ポクは残りの リンゴパイ
		穴水町		田島 颯矢	サンキューと ぼそっと母に 言ってみた
	佳作	志賀町		燈明 佳音	首長く 孫の帰りを 待つ祖父母
		金沢市		上田 爽華	家の外 匂いでメニュー 当てられる
		加賀市		中村 宗響	出かけるぞ 家族皆で ファッションショー
		金沢市		谷原 侑里香	えらいねと 魔法の言葉 母が言う
		金沢市		宮下 愛莉	母子家庭 父の背中も 見てみたい



川柳コンクール 受賞者のみなさん

「家庭の日」について

○ 誕生の経緯

- (1) 「家庭の日」は昭和39年度に秋田県と鹿児島県でほとんど同時に始まり、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、できるだけ公的行事をさけ、家族全員が児童を中心として家庭生活を楽しむようにした。
- (2) 昭和41年5月27日に結成された「青少年育成国民会議」が青少年をとりまく健全環境づくりの一つとして、「家庭の日」運動を全国的に広げることを決定した。
- (3) 国民会議では、「できるだけ第3日曜日を家庭の日として周知することとし」各県に要請して、全国的な広報に努めた。

○ 石川県での取り組み

- (1) 「青少年育成県民会議」（昭和41年11月13日結成、会長：知事）が、昭和41年12月18日（日）を第1回家庭の日とした。
- (2) 健民運動推進本部（昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議）では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきた。
- (3) 平成26年度からは、川柳コンクールを実施している。

◇ 子どもの夢実現サポート事業～

グループのみなさんで協力し、「夢」を実現していただきたいと思います。

「夢」	グループ名	地域
ツリーハウスを作りたい キャンプをしたい	おひさまぼっこ	能美市
虫から見た世界観を再現したい	伏見幼稚園	金沢市
「きょうだい児」について ① 大学の先生の講義を聴く(学問) ② 民間のボランティアの代表に話を聞く(実践) ③ 議会議員に話を聞く(政治) の3方向から調査を行い、「きょうだい児」を招いてパネルディスカッションをした上で、報告を展示やパワーポイントにまとめたい	北陸学院中学校弁論部	金沢市
今年10月の高松小学校創立150周年記念式典で、地域の商店や会社の皆さんと一緒に開発した高松のオリジナル商品を販売したい	高松を元気にするぞ！高松盛り上げ隊	かほく市
大屋の森（学校のあそび場）に秘密基地を作りたい	大屋小4年生	輪島市



国民文化祭応援事業 "リズムダンスフェスティバル 2023、"

石川県リズムダンス協会は令和 5 年 10 月 22 日に、第 38 回国民文化祭(いしかわ百万石文化祭 2023)の応援事業として、ビエンナーレいしかわ秋の芸術祭 "リズムダンスフェスティバル 2023、" を赤羽ホールで開催しました。

県内各地の健康クラブ、公民館、女性センター、文化センター等で活動する 5 才から 89 才の約 280 名が 17 曲の音楽に乗せて日頃の練習の成果を発表しました。

石川県リズムダンス協会は令和 6 年に創立 22 周年を迎えます。演歌・ポップス・映画音楽などの幅広い楽曲に振り付けをするリズムダンスは、心と体の健康につながると高齢者から幼児まで多くの県民の方々に親しまれています。

現在のリズムダンス協会の会員は 500 名、協会指導者は 20 名です。県内 6 つの健康クラブや各地の公民館等で地域の皆さんの健康指導を行っています。これからも、リズムダンスを通じた活動で、世代を超えた交流と益々の県民の方々の健康づくりのお手伝いが出来ればと願っています。



"リズムダンスフェスティバル 2023、"

2023 年 10 月 22 日赤羽ホール

『あいむ』だより



収集物（11・12月分）＜使用済み切手など＞

金沢市小坂公民館、石川県《行政情報サービスセンター、管財課、女性活躍・県民協働課、スポーツ振興課、医療対策課、健康推進課》、匿名の方

合計 8 件 ご協力ありがとうございました！



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、海外への医療従事者派遣や視覚障害をもつ学生の育英事業などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。

ミーティング・打合せ等に『会議室』をご利用ください！

- ◎利用可能人数 / 20 名程度
- ◎予約は利用日の 3 カ月前より受け付けます

プロジェクター・スクリーン・テレビ・Wi-Fi
ホワイトボード・DVD・BD プレイヤー・マイクセット等も
揃えています

ご利用は無料です



◎ご利用の際は『会議室利用申込書』を提出ください！

『図書コーナー』をご利用ください！

NPO・ボランティア関連書籍の貸出を行っています。

一人 3 冊まで 2 週間借りることができます
(閲覧資料は除く)

◎ センター内で自由に閲覧できます！



新刊が増えました！



<https://www.ishikawa-npo.jp/riyou/book.html>

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号 香林坊ラモーダ7階
TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<https://www.ishikawa-npo.jp> , E-mail:npo@ishikawa-npo.jp

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

・お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《9:00～22:00(土、日は17時まで、月曜日・祝日・年末年始は休館)》

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月 1 丁目 1 番地
石川県女性活躍・県民協働課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366

FAX 076-225-1374

健民運動

検索



QR コード

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp